

台湾交流事業報告書

みどり中学校 2年 新里 奏太



1 この写真は 台湾の阿里山という山の中にある三笠民宿での食事の様子です。様々な料理はそれぞれ 個性的で美味しかったです。中でも特に、美味しかった料理を2つ紹介します。1つ目は、ソニーチーと呼ばれる蒸しとりです。やわらかいとり、唐辛子と、しょうゆ、その他の香辛料がはいって、すごく美味しかったです。2つ目は、炒青菜と呼ばれる、簡単にいうと、青菜の炒めものなんです。青菜自体がまずシャキシャキで美味しく、日本と違い、生姜やにんにくが効き、一見にニップルに見えますが、とても美味しい料理でした。この写真にありませんが、杏仁茶と呼ばれる、お茶は杏仁の甘みと山の寒えこみを温めてくれる一品でした。このことから、台湾のまた日本とは違、たすご味や、文化の違いを感じました。しかし、沖縄と似た、ニンジンシリシリやテビチのような料理も見たことから、世界、て似てるし、だからこそ今、つながりつつあることを学びました。

2 この写真は 阿里山 國民中學での調理実習の様子です。図の右下の飲み物はオーギョーチーと呼ばれる、イチョウ属の植物の愛玉子の中身の種を乾燥させたものを、水にもみ、冷やすことでできる、台湾では有名な飲み物です。しかしオーギョーチーにはほとんど味がなく、香ばしい風味が持ち味なので、基本的に、はちみつや柑橘類と添えられます。飲んだ感想は、香ばしい風味とはちみつのほよい甘味が大人の味でした。実習でも、中學の皆さんが優しく、例え言語が違くとも、ほん訳やジュスチャーなどで話してくれて、国が違くとも、文化を理解することができました。



まとめ

僕は、台湾との交流に参加して、主に2つのことを学びました。1つ目は 周囲を見る力です。初めて行く外国は、未知の世界です。なので、周りからの助けも必要ですが、自分でなんとかするために、周りをしっかり見て、どんな状況でも対応する力を学び、養うことができました。2つ目は 世界は今や、1つになりにつつあるということです。例え、国が違くとも、ほん訳や英語という手段があり、経験をし、文化を知らなくても、ネットで知ることもできます。しかし、自分たちが暮らす国の食文化や 勉力を 知る ことが大切と 学ぶ ことができました。2の2を 生かし、今後、世界を1つにする ことは 無理でも、少しでも、外国の2と(2つ)を知ってほしいです。

					う	ん	な	中	学	校	2	年		新	里		奏	太			
	僕	は	台	湾	の	中	学	校	と	の	交	流	を	終	え	て	2	つ	の		
	こ	と	を	学	び	ま	し	た	。												
	1	つ	目	は	台	湾	の	中	学	生	の	人	柄	で	す	。	そ	の	中		
	で	も	特	に	積	極	さ	と	笑	顔	の	大	切	さ	を	学	び	ま	し	た	。
	な	ぜ	な	ら	ぼ	く	は	交	流	の	前	に	、	石	川	県	の	3	つ	の	
	小	学	校	と	う	ん	な	中	学	校	で	迎	え	入	れ	た	際	、	全	然	
	話	せ	ま	せ	ん	で	し	た	。	し	か	し	、	台	湾	の	中	学	生	は	
	言	語	も	違	く	、	文	化	も	違	う	、	そ	の	上	初	対	面	で	緊	
	張	し	て	い	る	な	か	で	、	一	緒	に	バ	レ	ー	ボ	ー	ル	を	す	
	る	か	と	提	案	し	て	く	れ	た	り	、	翻	訳	や	英	語	を	使	っ	
	て	わ	か	ら	な	い	と	こ	ろ	を	フ	レ	ン	ド	リ	ー	に	、	そ	し	
	て	笑	顔	に	接	し	て	く	れ	て	、	緊	張	が	解	け	、	す	ご	く	
	安	心	で	き	た	か	ら	で	す	。											
	2	つ	目	は	授	業	で	す	。	数	学	は	日	本	の	教	育	よ	り		
	進	ん	で	お	り	、	日	本	と	違	い	休	み	時	間	や	、	学	校	が	
	始	ま	る	ま	で	は	ス	ポ	ー	ツ	が	で	き	た	り	、	先	生	と	生	
	徒	の	距	離	感	が	近	く	、	授	業	も	先	生	は	問	題	と	解	き	
	方	を	教	え	、	そ	れ	以	外	は	自	分	の	ペ	ー	ス	で	進	め	る	
	こ	と	が	で	き	、	習	っ	て	い	な	く	て	も	授	業	の	内	容	を	

